

一般質問

立 鈴
議 員

○上志佐小学校児童数減少に伴う施策について

質 上志佐小学校児童数減少に伴う施策について、毎回、毎回質問を行っているが、なかなか前に進まない教育は非常に大事である。百数十年の歴史の学び舎を途絶えさせることは簡単だろうが、全国的少子化、高齢化の流れだから仕方なかない、との流れに、私は逆流してでも踏ん張って、万策尽き果てるまで汗を流し、知恵を出し努力に努力を重ねて、廃校を回避する行動は、地域の過疎化心の過疎化を防ぐ事は勿論、地域の人間関係の融和に計り知れない効果をもたらす事を確信し今後も強固に取り組んでいく。先の署名活動によって652名の方々が存続を熱望する結果を実現する為、市が取り組む施策をお聞かせ願いたい。

市長 児童数減少のため定住促進住宅を建てることについては、建てたときに入居いただく方は小学生の子どもをお持ちの世帯にまず入っていただかなければならない。そのニーズがどのくらいあるのか。また、小学校を卒業した家庭をその住宅でどう取り扱うのかなど、小学校の存続

を第一義に考えると様々な課題があります。まずは住宅のニーズを十分調査したうえで、適切な判断をしなければならぬと思っています。

○松浦市における所有者不明土地の対策について

質 松浦市における土地所有者不明について伺いたい。全国で平成52年には720万ヘクタールで北海道の面積に匹敵する。平成29年から23年間で所有者不明調査経費に500億円、利益機会損失が2兆2千億円、平成52年には経済的損失額の累積が少なくとも約6兆円になると言われている。松浦市も所有者不明の土地による損失が生じていると思われるが伺いたい。

税務課長 実情は、不動産登記簿が長期間更新されていない者、また登記名義人が死亡しており、その相続人が多数となっているものなどが、全16万6千筆のうち約4万8千筆、3割程度となっています。

市内に固定資産をお持ちの方が亡くなられた場合には、その都度法定相続人を調査し、適正に課税していますが、その調査が現在では年間300件ほどあり、年々増加傾向にあります。現在、死亡届の提出のために来庁された方などに対して、法務省等が発行している相続登記の推進のための広報用リーフレットを配布しています。

一般質問

江 安
議 員

○玄海原発再稼働について

質 玄海原発3・4号機の再稼働について、市長の考えは如何か。

市長 現時点では住民の理解は得られておらず、再稼働は容認できない。

質 九電に対し「容認できない」とはっきり申入れるべきではないか。

市長 九電本社等の方がお見えになった時にお伝えしています。

質 九電や県に伝えたとおっしゃるが、市民は九電社長、知事に直接申入れを望むが、どうか。

市長 知事にはまだだが、県の原子力災害対策等を所管する危機管理監にお会いして状況を訴えました。

質 内閣府、経産省との調整の期間、時期についてはどうか。

市長 県の危機管理監を訪問し、再稼働前に対応をと伝えていきます。

質 同意権の法的整備はどうか。

市長 再稼働への同意権を与えるよう、その法的整備について引き続き県と共に国に要望してまいりたい。

質 30km圏内4市合同で同意権を求める考えか。

市長 現時点で4市それぞれに考える方の違いがあると思っています。

質 住民の不安に対し、危機管理監のみの対応でよいと思われるか。

市長 不十分だと思っています。

質 放射線防護施設の備品充実には、市の要望を出すべきではないか。

防災課長 地元と協議をして必要な品目について決定をしています。

質 安全協定再協議の申入れはどうか。

防災課長 県には繰り返し行っており、県と九電の協議をお願いしています。

○乗合バスの土・日曜運行について

質 高齢者等の「外出」がもたらす社会参加、健康増進効果はどうか。

長寿介護課長 高齢者が人と主体的にかかわるような社会活動は大変重要であると思っています。

質 土・日曜に乗合バス運行が無いのは、社会参加を促す点ではどうか。

長寿介護課長 曜日にかかわらず、外出手段が確保される方が望ましい。

質 どのように解決される考えか。

商工振興課長 バス事業者は土日の運行までは手が回らないため、現時点で土日の運行は考えておりません。

質 社会参加を進めるといえるがどうか。

市長 バスを動かすだけで全てが解決するわけではない。高齢者の皆様にとつて効果があるのか、十分見極めたうえで、現時点では難しい。

質 青島地区・大石地区などの住民の外出の利便性についてはどうか。

商工振興課長 青島からの乗り継ぎは、どういうダイヤが最適か検討したい。大石地区については、増便は考えておりません。